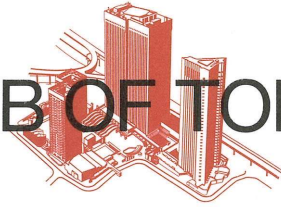




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Build The Future with Action and Vision

築け未来を行動力と先見の眼で

1996~97年度・国際ロータリーのテーマ/ルイス・ピセンテ・ジア会長

◎本日の例会

4月25日/第508回例会

財団法人ボーイスカウト日本連盟常務理事
東京銀座ロータリークラブ会員

上 島 真一郎 氏

例会後13:40~15:00

□卓話「ボーイスカウトとロータリー」

□第5回クラブ協議会「創立の原点を見つめて」

—過去を振り返り、未来を築こう— 社会奉仕・国際奉仕を通して

◎先週報告

4月18日/第507回例会



稲垣 眞美 氏

□卓話「日本酒とワインについて」 明日インターナショナル(株) 代表取締役社長 稲垣 眞美 氏
□会長報告 地区大会にたくさんのご出席ありがとうございました。(59名出席、85.5%)
□幹事報告

1. 米山梅吉記念館、第2記念館建築工事施工希望者の審査申請書の受け付けについて
2. 東京中央RCより総合情報誌「ヘルダ」を当クラブへ戴きました。閲覧希望の方は申し出てください。
□出席委員会(後藤委員長) 2月は94%以上、3月は94.25%という高い出席率でした。
□親睦活動委員会(青野委員長)

1. 5月の火曜会は5月6日(火)、スピーカーは宮武次々期会長です。
テーマ「もう一度みんなで考えてみよう 原点とはなにか」大勢のご参加をお待ちしております。
2. 親睦ゴルフ会を5月25日(日)に開催いたします。場所、ウラクゴルフクラブ御殿場
□慶事披露●誕生日祝/小杉真史君(4月18日) 村川 優君(4月23日) ●100%出席/高須康有君(8年)
□出席報告●会員69名・出席46名・欠席23名(出席規定免除者2名)
ビジター(5名 敬称略・順不同)/E. ULLNER(東京神宮)、矢野 弾(東京世田谷)、田村 達也(東京日本橋)、羽鳥 修(東京みなと)、ファウベル(東京南)

ニコニコBOX

順不同・敬称略

4月18日/12件 32,288円
本年度累計 2,067,907円
多額のご寄付を有難うございました。

二宮利泰/稲垣先生、楽しい卓話宜しくお願ひいたします。村川 優/第79回目の誕生日祝いをありがとうございます。小杉真史/本日還暦を迎えます。誕生日祝いありがとうございます。高須康有/8年100%出席のお祝いを頂くことが出来ました。皆様のお陰でございます。西澤正雄/新緑のよい時候となりました。佐藤定宏/足利ロータリーから戴いた樫の種、3月23日に撒いたもの、この13日に芽を出しました。大日方真/パッチを忘れました。陽気のせいだと思います。後藤信夫/宮本さん、吉岡さん、高須さん先日は大変お世話になりました。山下忠治/相澤さんと目が合いました。ニコニコご苦労様でした。佐々木忠行/相澤さん先日は、お世話になりました。相澤成憲/鍋島さん、突然のニコニコ代役ありがとうございました。柴田(陽)、佐々木、高須さん、当社の大会参加ありがとうございました。親睦旅行会/4月26日~27日の旅行会、楽しい会になりますように。

◎4月火曜会報告

“私の疑問に答えて下さい” スピーカー/武下朗会員(次期会長) と き/1997年4月1日 と ころ/アストラル

浮き立つ桜に誘われてか火曜会に集う人、今年最多の24名。
武下朗会員の問題提起に対し、参加者が指名され、意見を述べる対話形式で進化した。提起された次の3テーマに対する各会員の意見を集約。

テーマⅠ ロータリアンが日常的に「フツウ」と考えていることで、外からみて「ヘン」に思うこと。

問題提起: 例会に歌われる歌詞の中に「米国」等古い言葉がある。「We are the world」は、素晴らしい歌だ。

発言要旨: クラブの外の人から「君が代」で、軍国主義といわれた。

- ・米国は歌唱があるが欧州ではない。
- ・「It's a small world」等よい歌もあるが、新曲もほしいところだ。
- ・総じて、慣らされて? 「歌」には余り抵抗感はない。

テーマⅡ 「ロータリーこれだよね」第3回ガバナー座談会(ロータリーの友2月号掲載)。

問題提起: ロータリーの友で各ガバナーが、「ロータリーの原理、哲学、思想、本質がかすみがちになっていく。」「会員の増強拡大だけの実績で、ガバナーの評価が決まる。」「ロータリーは学校だ」否「奉仕団体である。」等々の問題意識を吐露しているが、これ等のことは、IMに於いて提起された問題意識と似ている。

発言要旨: 危機感を持っているガバナーが多いのに驚いた。
・「世の中の為になりたい」と思って入会した人々は現状のロータリーにもの足りない感じをもっている。

・行事に参加することにより、人格形成ができてくる。

テーマⅢ①「ロータリーの思想の原点と現在の潮流」②「職業倫理と日本の企業風土」③「ロータリアン数停滞の原因と対策」④「ロータリークラブの自主性」の4点が昨年度IMのサブテーマ(全体討議を含む)。

問題提起: 今や「ワルイ」職業は淘汰されたが、「環境問題」が大きくクローズアップされてきている。

発言要旨: 今や、官界をはじめ、不祥事が蔓延している。時勢に鑑み、「職業奉仕」を真剣に討議すべきだ。

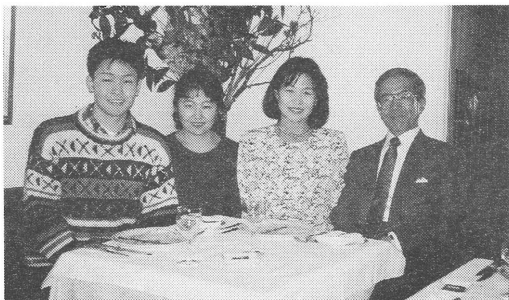
- ・職業奉仕は団体で「ドン」とやるのではなく、個人の集積でやらないとロータリー精神が生きてこない。
- ・日本は、物事を考える際いつも、「…論」であり米国は、ケース優先の「…事例」でアプローチする。
- ・本日のテーマは火曜会より、クラブ協議会にふさわしいのではないか。
- ・官民こぞって倫理が乱れている。このことは今だけでなく、歴史的にも見過されてきた。「日本はダメだ」、「どうしようもない」と思わず前向きに考え、個々人が自分の職業を通じて倫理を高めていくことこそ大事だ。

ほろ酔気嫌も手伝って、談論風発の異色の火曜会もこれにて終了。(立林記)

出席者 平井、渡部、山下、佐藤、武下、立林、青野、高橋、開発、関、新保、柴田(陽)、河原、山川、四分一、宮武、吉田、吉岡、高須、渡邊、川鍋、荒木、岩瀬、村川(以上24名登録順)

回新会員からのメッセージ

開発英基 (96年12月20日入会
職業分類 複写機製造)



ロータリーに入れて頂いて、驚いたことが幾つかあります。想像以上に、ものすごく真面目なクラブであること。それに出席率の厳しさ。正直云って、私に勤まるかどうか、まだ自信がありません。

最初に全員で合唱するのにもとまどいました。このような経験は、学校の遠足か、寮歌を放吟していた学生時代しか記憶がないのです。月初の「君が代」斉唱も素晴らしいと思います。この国を愛し、この国の未来も憂える多くの同志と共に、厳粛な気持ちで望みたいと思います。

会報にもありましたが、「これで良いのかロータリー」という懸念を多くのロータリアンが共有し、ロータリーの理念を含めて、原点に戻っての真剣な議論が為されていることにも、びっくりしました。外部から見たロータリーは、伝統に守られた、堅固な城塞とも思えただけに、今更何故こんな議論が為されているのだろうかと思惑の気持ちでした。然しながら、如何なる組織体も、全てが成功体験に包まれ慢心した時点でそのピークを迎え、崩壊が始まることを考えると、これだけ真剣に思い悩むロータリーには、未だ健全な思想が宿っていると確信できます。

ロータリーの職業奉仕をはじめ、奉仕活動がどうあるべきかについても、メンバー個々に、様々な意見をお持ちである点も、仲々興味深いことです。まだまだ勉強しないと、軽々しく私見を述べてはいけないうのでしょうが、組織としての大きな活動も、個々の会員の日常生活も、もっと大きく、スピードを上げて押し進めねばならないのではないかと思います。現在の日本人に最も欠けてしまったもの、それは倫理的判断であり、行動だと思うからです。

まだ若く、規模も大きくないが、将来の成長が楽しみな、そんな東京新南RCが好きになりそうである。

杉山好一郎 (97年2月7日入会
職業分類 紙販売)



入会してから2ヶ月がたちました。不慣れなことが多くまだまだこれからといった所です。開会のときに歌う歌も覚えていないため、口をパクパクしていることが未だあります。クラブに参加するたびに感じることは、会員の皆様が細かなところまで気がつくところです。人に接する時の基本的マナーだとは思いますが、常に自然に他の人を優先することはなかなかできないことだと思います。SAA委員会でゲストを迎える時の案内ひとつを取っても席の側までご案内するとか、一言声をおかけするとか、お見えになられた方がリラックスできるおもてなしというのは、各会員の「新南ロータリークラブ」に対するコミットメントが高いからだと思います。その分、新会員は気を抜くことができませんが、このような基本的精神をいつも念頭におき日常行動していきたいと思っています。

また、講師をお決めになりお連れになる方は大変でしょうが、毎回の卓話は感動したり、勉強になるお話が多く楽しみにしています。

3月の「ロータリーの友」に掲載されていました日本人第1号のロータリアン・福島喜三孝翁のページも日本におけるロータリークラブの第一歩が印象的でした。これからの奉仕活動(クラブ、職業、社会、国際)については、私自身ができること、考えたことを提案しながら皆様とともに活動していきたいと思っています。また、毎日の生活の中でも奉仕を意識しながら積み上げていこうと思っています。

最後に四つのテストは自分の仕事においても参考にしています。簡単なようでなかなか奥の深い難しさも含んでいる指標だと思います。

◎97年4月臨時理事会議事録

日時 97年4月18日(金) 例会前11:50~12:10
場所 東京全日空ホテル B1 八雲の間
出席者 河原、青野、四分一、渡部、保森、武下、山川、大日方、荒木(敬称略・順不同)

決議事項

1. 新会員候補者1名の入会を承認。

◎他クラブ例会休会のお知らせ

4/28(月) 休会→東京西北RC
4/30(水) 休会→東京芝RC、東京日本橋西RC
5/1(木) 休会→東京南RC
5/2(金) 休会→東京西RC
5/6(火) 休日→東京日本橋RC

◎次週予告

5月2日/第509回例会

◎卓話予定 ビュッフェスタイル例会のため卓話はありません

東京新南ロータリークラブ

会長: 河原勢自 副会長: 保森 登 幹事: 荒木昭文
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日 ●毎週金曜日 12時30分

例会場 ●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

<会報委員>

山下 忠治、大村 富俊、伊部 和夫、
大日方 真、柴藤清三郎、相澤 成憲、
島田 昌雄、村山 公士、川鍋 二郎、
関 征春、宮本 正祥、岩瀬 秀郎

(編集担当順)